

自己決定プログラム (SDP) は、発達障害を持つ 人々とその家族が、自らの目標を達成するために必要 とするサービスおよびサポートをよりよく管理するこ とに役立つ任意のプログラムです。このプログラムは、 個人中心の計画を実施する上で必要となるサービスお よびサポートを購入するための個別予算をそれらの 人々に提供します。

参加資格。人

SDP の参加者は、家庭または長期介護施設以外のコミュニティーに住み、承認済みのオリエンテーションに参加し、プログラムの一定のルールに従う意思のあるリージョナル・センターのクライアントでなければなりません。

情報および選択のプロセス:

- ・2019 年三月に、発達支援サービス局はトレーニング資料を発行し、リージョナル・センターは SDP 参加者のトレーニングとオリエンテーションを開始しました。
- DDS は、将来の選択用に、プログラムに興味のある 人々の名前を集め続けています。
- 興味のある家族がリストに追加され、自己決定プログラムへの参加が考慮されるためには、説明 会に出席しなければなりません。
- HRC は、そうした説明会の提供を続け、自己決定プログラムへの参加申請者全員の名前を DDS に 提出する予定です。

最新情報を入手できる場所

- DDS (sdp@dds.ca.gov) に E メールを送り、最新の通知先リストへの掲載を依頼することにより、DDS からの更新情報およびニュースレターを申し込みます。
- 質問があれば、HRC (selfdetermination@harborrc.org) まで E メールで問い合わせてください。
- HRC (enetworksubscriber@harborrc.org) に、貴方の氏名、クライアントの氏名(貴方の氏名と異なる場合)、およびEメールアドレスを記載し、貴方が自己決定プログラムの情報送付先リストに追加されることを希望する旨を書いたEメールを送ることにより、HRC のEニュースレターの最新版を受け取れるよう、申し込みをします。
- HRC は、ウェブサイト(www.harborrc.org)上で、自己決定プログラムの情報のページの定期的な更新を続けて行きます。

参加が可能になる時期:

- 連邦政府は、自己決定プログラムに関する発達支援サービス局 (DDS) の申請を承認しました。
- SDP は、最初の3年間、California 州内にいる2,500 名の参加者のために実施される予定です。
- DDS は、州全体のリージョナル・センターからプログラムに参加する最初の 2500 名のクライアントを選択しました。
- 選択された SDP 参加者は、オリエンテーションとトレーニング、個人中心の計画書の策定を完了し、プログラムを開始する過程にあります。
- 三年間の段階的導入期間の後に、興味のあるすべてのクライアントがプログラムを利用できるようになります。

